平成31年度予算編成に関する提言・要望事項

会派名 日本共産党

	提言・要望事項
市政全般	・現憲法は戦後の平和と発展の礎である。改正に反対し、憲法順守の姿勢を貫くこと。
	・消費税は最悪の不公正税制であり貧困と格差を拡大する。増税に反対すること。
	・市民の暮らしを守るため、市民負担の軽減をはかること。
	・企業や団体頼みではなく、市民サービス提供に市が責任を持つこと。
	政策1 子供がすこやかに育つまちを目指します (子育て・教育分野)
	・保育所入所待機児童ゼロを実現すること。また、放課後児童クラブの充実をはかること。
	・教育費無償化の精神に鑑み、通学費や給食費の無料化をすすめること。
	・教員や支援員の増員など人的体制を整え、教育の充実をはかること。
	政策 2 健康長寿で暮らしを楽しむまちを目指します(健康・医療・福祉・スポーツ分野)
	・基金を活用し、国保税の大幅引き下げを行うこと。
	・生活保護制度や就学援助制度の捕捉率の向上をはかること。
	・浅羽野球場、愛野球場を改修すること。また、上田グランドの代替グランドを整備すること。
	政策3 快適で魅力あるまちを目指します(都市・環境分野)
政	・ごみ袋有料化の効果は一時的である。抜本的な減量対策を検討すること。
	・再生可能エネルギーへの転換、バイオマス利活用促進へ向け取り組みをすすめること。
	・公園や道路愛護活動の促進を図るため、補助制度を拡充すること。
	・都市計画税の課税範囲、税率について再検討すること。
策	政策4 活力みなぎる産業のまちを目指します (産業・就労分野)
別	・中小企業振興条例を制定し、中小企業の支援をすすめること。
	・市が障がい者雇用の法定基準を遵守するとともに、民間へも雇用拡大をすすめること。
	・新規就農者への支援をおこない、新規就農者の確保拡充をはかること。
	政策 5 安全・安心に暮らせるまちを目指します (防災・交通安全・防犯分野)
	・大規模停電の教訓を踏まえ、避難所施設に太陽光発電、蓄電池の設置などをすすめること。
	・浜岡原発の永久停止を求めるとともに、実効性のある広域避難計画を策定すること。
	・消費者被害の減少させるため、消費生活センター機能を拡充すること。
	・主要道路の歩道整備を進め、安心して通学できる環境を整えること。
	・自転車走行専用レーンの整備を進め、自転車の利用促進を図ること。
	政策 6 市民がいきいきと活躍するまちを目指します(協働・地域・歴史・文化・国際交流分野)
	・自治会の地元要望に応える予算の増額をすること。

・まちづくり協議会への活動支援、財政支援をおこなうこと。

・図書館、文化会館、博物館等の文化施設整備について方向性を定めること。